

4. 組織を知ってもらうツールをつくる

情報発信ツールは会の名刺

団体の会則、設立趣旨書、定款などをつくと同時に、会の目的を広く知らせて参加を呼びかけるためのパンフレットを作成したり、ホームページやfacebook開設の作業をしましょう。目的が理解しやすいこうしたツールをつくる作業は自分たちの考えを整理し確認し、気持ちを固めるためにたいへん役に立ちます。

情報発信ツールはいわば会の名刺です。募金活動や署名集めの呼びかけをするためには、こうしたアピールを通じて、何を目標としたどんな組織なのか理解をしてもらうことが大切です。活動を始めるにあたって、組織を知ってもらうツールはなるべく早い時期に用意しましょう。

ナショナル・トラスト活動の目的は、「私たちにとってたいせつな土地(自然環境)あるいは建物など(歴史的環境)を保全すること」ですから、「どこの何を」「どうしたいのか」を明確に述べるのが肝要です。

募金のための工夫

参加の呼びかけだけでなく、資金を募るためにもパンフレットやホームページは欠かせません。募金を始める準備が整っているなら、募金の名称を含んだ口座名の郵便振替口座や銀行振込口座を開設して、口座番号等をパンフレット上の目立つところに記載したり、ホームページに掲載するといいいでしょう。振替・振込用紙をパンフレットに組み込むか、または挟み込んでおけば、お金を送りやすくなります。

前項の組織づくりの中でも触れましたが、振替・振込口座を開設するとき、任意団体では団体名義の口座をつくるのができません。代表あるいは事務局長の個人名義になりますが、この時は「〇〇の会代表 △△ △△」のような形にすると、会の口座であることが明確になります。また団体で口座開設を申し込むときは、名義人個人の身分証明の他に、会の規約等の提示を求められます。

